# 少子・高齢化社会における ライフスタイルと社会保障の あり方シンポジウム

ひょうご震災記念21世紀研究機構は、兵庫県のシンクタンクと して、阪神・淡路大震災の経験と教訓を踏まえて再認識された「安 全・安心なまちづくり」と「共生社会の実現」を進めるための調 査研究を進め、政策提言を行っています。今回のシンポジウムでは、 平成27~28年度に実施した「共生社会の実現」のための研究プロ ジェクト、「人口減少、少子・高齢化社会におけるライフスタイル と社会保障のあり方しの研究成果について報告します。

少子・高齢化社会を迎え、今後我が国の社会保障を維持していく ためには、女性や高齢者の雇用をはかり、財源を確保すると同時に、 社会保障の効率化を達成する必要があります。こうした問題意識 から、このプロジェクトでは様々な視点から分析を深めました。

まず、高齢者をどうみるか、意欲があり健康な高齢者を労働市場 で差別するのは問題との観点から、健康で働く意欲のある高齢者 が兵庫県にどれほどいるのかを明らかにしました。兵庫県の意識 調査を基に高齢者のクオリティ・オブ・ライフ(QOL)の向上の 実現に向けて、資産活用による経済の活性化や、高齢者医療・介 護サービスのあり方など、実現性の高い政策提言に向けての研究 も進めて参りました。

当機構で取り組んできたこうした研究成果の報告を行うとともに、 その成果を問うためにも、学識経験者とプロジェクトメンバーと のパネルディスカッションを開催し、みなさまとともに知識の共 有を図りたく存じます。奮ってのご参加をお願いいたします。

## 日時

## 平成29年7月7日(金)

13:30~16:30(13時開場)

## 場 所

# ラッセホール 2Fローズサルーン

兵庫県神戸市中央区中山手通4-10-8

定員 120名(先着順)

公益財団法人 ひょうご震災記念21世紀研究機構

兵庫県

### スケジュール

- (1) 挨拶/13:30~13:40
- (2) 研究報告/13:40~14:10

「人口減少、少子・高齢化社会におけるライフスタイ ルと社会保障のあり方 ~地域におけるクオリティ・ オブ・ライフの実現に向けて~」

報告者:阿部 茂行 / 同志社大学政策学部教授

〈休憩〉14:10~14:20

- (3) パネルディスカッション/14:20~16:30 テーマ「少子・高齢化社会におけるライフスタイル と社会保障のあり方」
- コーディネーター:

阿部 茂行 / 同志社大学政策学部教授

●パネリスト:

小川 直宏 / 東京大学大学院経済学研究科特任教授 チャールズ・ユウジ・ホリオカ

/ (公財) アジア成長研究所副所長・教授

隆士 / 一橋大学経済研究所教授

橘木 俊詔 / 京都女子大学客員教授

**順子** / 認定NPO法人コミュニティ・サポートセンタ-

理事長、(公財)ひょうご震災記念

21世紀研究機構評議員

#### 報告者プロフィール

#### 阿部 茂行

#### 同志社大学政策学部教授

1948年兵庫県生まれ。 1970年大阪大学経済学部卒業。 同年 East West Center 奨学生 としてハワイ大学入学、1977 年ハワイ大学より Ph.D.。同年 国際連合 ESCAP エコノミスト。 1980年に帰国。京都産業大学、 神戸大学、京都大学を経て、 2004年より同志社大学政策学



部教授。2005年より同志社大学現代アジア研究センター長。 専門分野は開発経済学、現在の研究テーマは地域統合、直接 投資、中国経済、アジアの社会保障など。著書にJapan: Why It Works, Why It Doesn't (1997), The Trade Investment Nexus (2000), Emerging Developments in East Asia FTA/EPAs (2007) などがある。

#### 会場案内

#### ラッセホール

〒650-0004 兵庫県神戸市中央区中山手通4-10-8 電話番号: 078-291-1117

#### アクセス

- JR・阪神元町駅より徒歩8分
- 神戸市営地下鉄「県庁前駅」より徒歩5分 公共交通機関をご利用ください。



#### お申込み方法 平成29年6月27日(火)までにお申し込みください

※申し込み期限が過ぎましても、定員になるまで受け付けします。

### 参加ご希望の方は、FAX・電話・e-mailのいずれかでお申込みください。

- ■FAXでお申し込みの方は、下記の欄にご記入の上、078-262-5593に送信してください。
- ■電話でお申し込みの方は、078-262-5570までお電話ください。
- ■e-mailでお申し込みの方は、下記欄の内容を、research@dri.ne.jpまで送信してください。

お名前	所属団体/役職名		連絡先	
ふりがな		₹		
		TEL	FAX	
		e-mail		
ふりがな		₹		
		TEL	FAX	
		e-mail		
ふりがな		=		
		TEL	FAX	
		e-mail		

※ご記入いただいた個人情報は、当機構で適切に管理するとともに当機構の活動に関してのみ使用します。
※定員オーバーになり、ご参加いただけない場合のみご連絡いたします。